

Weekly Report of Inuyama



犬山ロータリークラブ

INUYAMA R.C.



人類に
奉仕する
ロータリー

国際ロータリー2016～2017年度テーマ

Rotary  第2760地区
犬山ロータリークラブ

■会 長：田中進一郎
■幹 事：高橋 秀治
■会報委員長：近藤 俊也

事務所／〒484-0081 犬山市大字犬山字西畑 22-5
電 話／0568-61-5219 F A X／0568-61-5523
U RL／<http://www.inuyama-rc.org/> e-mail／info@inuyama-rc.org
例会場／〒484-0082 犬山市大字犬山字北古券 107-1 名鉄犬山ホテル
電 話／0568-61-2211 毎週火曜日／12：30～13：30

第2668回 例 会 (H 2 8 . 1 0 . 1 1 金 晴 れ ※)

点 鐘 田中 進一郎会長
R . S 我等の生業 四つのテスト
ビジター ☆米山奨学生 楊 璇さん
☆宇佐美 芳樹 様
幹事報告 高橋 秀治幹事
下記クラブは例会変更です

| クラブ名 | 例会日 (曜) | 場所 (変更理由) |
|---------|-------------------------|------------------------|
| 各 務 原 | 10月12日(水) | (例会時間変更) |
| 犬 山 | 10月18日(火) →10月28日(金) | (創立 55 周年 記念式典リハサル) |
| 尾 張 中 央 | 10月19日(水) | (親睦夜間例会) |
| 各 務 原 | 10月19日(水) | (例会時間変更) |
| 瀬 戸 | 10月19日(水) →10月23日(日) | (WFF) |
| 可 茂 | 10月19日(水) →10月29日(土) | (白川町森林整備 交流事業参加例会) |
| 名古屋丸の内 | 10月20日(木) | (秋の家族会 =歌舞伎鑑賞=) |
| 可 児 | 10月20日(木) →10月16日(日) | (濃飛グループ IM) |
| 各務原中央 | 10月20日(木) →10月23日(日) | (タッチラグビーフェスティバル) |
| 美濃加茂 | 10月21日(金) | (巣箱作り例会) |
| 名古屋北 | 10月21日(金) →10月22日(土) | (ワイルドフード +ふれ愛フェスタ) |
| 春日井 | 10月21日(金) →10月22~23日 | (WFF) |
| あ ま | 10月24日(月) | (WFF) |
| 愛知長久手 | 10月25日(火) →10月22日(土) | (WFF) |
| 岩 倉 | 10月25日(火) →10月22~23日 | (WFF 例会) |
| 名古屋城北 | 10月25日(火) →10月22~23日 | (WFF) |
| 瀬 戸 北 | 10月25日(火) →10月23日(日) | (WFF) |
| 犬 山 | 10月25日(火) →10月29日(土) | (創立 55 周年 記念式典) |
| 各 務 原 | 10月26日(水) | (夜間例会) |
| 可 茂 | 10月26日(水) →10月27日(木) | (夜間例会) |
| 尾 張 中 央 | 10月26日(水) →10月29日(土) | (合瀬川周辺 清掃活動参加) |
| 可 児 | 10月27日(木) | (職場見学) |

出席報告 (丹羽敬昇委員長)

出席率 81.82%

会員 61 名 出席 45 名 欠席 16 名

欠席者 藤井友喜君 河田敏和君 紀藤政司君
松平實胤君 三浦和昌君 野村憲治君
澤田禅君 梅田佳和君 安田一生君

前例会の修正(10/4 分)

稲垣圭次君(9/27 秋の交通安全県民運動)三浦和昌君
(9/20eCLUBONE)中村大輔君(10/4eCLUBONE)丹羽
敬昇君(9/27 秋の交通安全県民運動)

以上 89.47%を 96.49%に修正

前々例会の修正(9/27 分)

赤井誠君(10/6eCLUBONE)野村憲治君(10/4
eCLUBONE)安田一生君(10/5eCLUBONE)

以上 94.44%を 100%に修正

祝 福 (福富孝弘委員長)

おめでとうございます！！

会員誕生日 木村 完 君

会員誕生日 稲垣 圭次君

会員誕生日 鈴木 一成君

会員誕生日 丹羽 敬昇君

在 籍 35 年 小川 征一君

在 籍 35 年 日比野 良太郎君

御夫人誕生日

田中進一郎君夫人 丹羽敬昇君夫人 祖父江寿男君夫人

結婚記念日

河田敏和君夫人 千田昌宏君夫人 鈴木一成君夫人

大藪雅章君夫人 澤田 禅君夫人 保浦博志君夫人

松平實胤君夫人

ニコボックス (埴田惣一委員長)

本日の投函金額 57,000 円



会長挨拶 (田中進一郎会長)



皆さんこんにちは。お客様をご紹介させていただき
ます。米山奨学生で今日は受付で米山特別寄付の願
いをしていただきました楊璇さんです。もう一人、本
日体験でお見えになりました本山綜合法律事務所 弁
護士の宇佐美芳樹さんです。宇佐美さん、ロータリー
ってどんなところか、ゆっくり楽しんでいって下さい。

先週の7日から10日まで、女房と九州の方へ旅行
に行っておりました。行った先でどこかにお祭りが
絡む旅行が大好きなわけですが、今回は鹿児島島の友人
が「長崎くんち」の棧敷をとったということで、鹿児
島、富山、犬山から三夫婦が長崎に集結し、くんちを
見てまいりました。

「長崎くんち」というと、たぶん皆さんは大蛇がく
るくと町の中を廻っているのを想像されると思うの
ですが、私の見てきた「長崎くんち」の棧敷というの
は、それとは全く異なっておりました。龍踊（じゃお
どり）は、そこに奉納される内の六分の一でありまし
た。私が見てきた神社には6町内が奉納されるので
すが、まず、1町内づつ紋付袴で出てこられ、神主さん
の前でお参りします。棧敷は大体5,000人くらいだ
ったと思います。

まず、飾りつけした傘のようなものをくるくる回す
ことが始まります。その後、各町内は船に乗ったり、
いろんな趣向を凝らして、諏訪神社に町内のものを奉
納するわけです。これを説明する方がおりまして、そ
の人の説明がうまいわけですし、私がこれはすごいな
と思ったのは、棧敷に来ている5,000人もの方とお祭
りが完全に一体化するというのが「長崎くんち」のお
祭りなのです。その代わりに、棧敷に入れない人は全く
見られません。棧敷ではアンコールの呼びかけがあり
まして、「もってこい、もってこい」とやるわけです。
これは、戻ってこいという意味なんです。さらに「し
よも一やれ」というわけですが、これはあなたたちの
素敵なお祭りを所望しますということで、長崎弁がけ
っこうありまして、やっている町内と見る人が一体
化する。龍踊（じゃおどり）は三匹出てきましたが、
面白かったのは、お神輿を30人くらいで担いでいて、
3回沈んでその後跳ね上げると、お神輿の上の人たち
も宙に浮き、受け止めるといったものもありました。

犬山祭が素晴らしいお祭りだと思っておりましたが、
長崎のお祭りは、奉納する町内と棧敷で見る人、それ
をアナウンスする人、そして神主さんとが、混然と一

つになるお祭りでした。もし一度も「長崎くんち」を
見たことがないという人は、〇月〇日に、一時間くら
い電話をかけ続けると、運が良ければ切符が手に入る
そうであります。トライしてみてもいいかかと思いま
す。

これで本日のあいさつを終わります。



米山奨学生奨学金授与



米山奨学生 楊璇さんに
奨学金（10月分）を授与
しました



米山記念奨学委員会担当例会 (稲垣圭次委員長)

失礼致します。

10月は米山月間であります。ロータリー米山記念奨
学事業についてはここで改めて皆様を紹介するまでも
ありません。ただ1つ申し上げるとすれば、本年度は
米山奨学生であります楊さんを犬山RCにてお世話さ
せていただいております。国際親善のため彼女に次ぐ
優秀な学生を育てるため普通寄付、とりわけ特別寄付
はとても大切なものであり、皆様の気持ちの表れかど
思います。

本日は彼女の故郷でもあります中国河南省開封のお
話をさせていただきます。歴史のある古都を紹介して
いただきます。

それでは楊さん、お願いいたします。

卓 話

「美しい開封の私」

米山奨学生 楊璇さん
(南山大学大学院)



皆様、こんにちは。本日はスピーチの機会をいた
だき、本当にありがとうございます。宜しく願い致し
ます。

私は2016年度犬山ロータリークラブの奨学生 楊璇
と申します。現在は、南山大学大学院・ビジネス研究

科・ビジネス専攻の修士課程で勉強しております。

私は中国河南省の開封市で生まれ、18歳まで開封で生活していました。2010年に、河南科技大学に入学してから、河南省の洛陽市に行きました。河南科技大学では、外国語学院の日本語学部で主に日本語を勉強していました。2012年、大学二年の時に、交換留学生として一年間愛知県大府市にある至学館大学に留学させて頂きました。一年間の交換留学を経て、また大学に戻り、卒業後、私は再び日本に来て、大学院入学のため、一年間日本語学校に入りました。無事南山大学大学院に受かり、現在は大学院2年生として、最後の一学期を迎えています。

私の生まれ育った故郷はとてもきれいで、歴史に満ちた小さな町です。封筒を開くと書いて、「かいほう」、「かいふう」と読む私の故郷は河南省の北部、黄河の南岸に位置しています。全域の面積は6444平方キロで、人口は約500万人です。中国でも最も歴史が古い都市の一つであり、11世紀から12世紀にかけて世界最大級の都市でした。中国六大古都「西安」・「洛陽」・「北京」・「南京」・「開封」・「杭州」の一つで、過去に魏・後梁・後晋・後漢・後周・北宋・金の王朝が都を置いたことから七朝古都、つまり七つの時代の都とも呼ばれ、現在では中国国務院による歴史名城24都市の一つに指定されています。隋の時代の煬帝が建設した大運河の拠点の一つであり、黄河中流域と長江流域を結ぶ交通の要地で、物資の集散地となって大いに繁栄していました。

この有名な古都で、観光名所がたくさんあります。古都の名前を活かし観光で都市再生を図っています。開封市内には清明上河園、開封府、包公祠、中国翰林、龍亭公園、宋都御街など十を超えるテーマパークがあります。今日はその中のいくつかをご紹介しますと思います。

一番有名なのは清明上河園です。清明上河園は宋の有名な画家の張拙端の名画『清明上河図』に描かれた風物を再現した古都開封市内の歴史文化テーマパークの大絵巻物です。「清明上河図」は北宋の首都東京の様子をいきいきと描いた絵。その絵を実際に3Dで再現したのがこの清明上河園です。残念ながら北宋の後の1305年に黄河の氾濫により、東京は地中深く埋もれてしまい、当時の遺構を目にする事が出来るのは名画『清明上河図』しかありません。開封は黄河の南に位置し、過去大きな洪水だけでも十数回を数えるそうです。

園内では、雑技や宮廷舞踊などのショーが随所で上演されており、一つ終わると次のショーが始まり、順路に沿って一通り見られるようになっていきます。上演されているのは、竹馬の踊り、雑技、火吹きショー、ポロの試合、闘鶏、フットバレー、人形劇、宮廷舞踊、乗馬、武道などがあり、全て見終わったところでちょうど閉門の時間になります。東京碼頭、虹橋、上善門、九龍橋、宣徳殿などの建物や町並みなども再現されています。

次に、開封の歴史の代表として、龍亭公園があります。龍亭公園は、宋代の町並みが忠実に再現される宋

都御街を北上し、龍亭広場より入場するのが順番です。潘家湖、楊家湖という2つの大きな湖を仕切る参道を通り、玉帯橋を渡り奥へと進んでいきます。ここは歴代王朝の王宮があった所で、午門、玉帯橋、朝門、龍亭、北宋皇宮遺跡等があります。一番の建物は龍亭で、莊嚴な宮殿には高さ13mの72段の石段があり、中央には龍が彫られており、屋根は全て黄金色の瑠璃瓦で覆われています。龍亭の上から開封の街を一望する事ができます。



そして、7年をかけて、2013年の冬で改造整備を完成した開封御河水系が、数千年前「北方の水城」と呼ばれる開封の盛景を再現しています。観光客は宋式の観覧船に乗って、北宋の「東京城」を心ゆくまで遊覧して、千年前の北宋の都に戻るような旅を体験することができます。御河の両岸にヤナギが植えており、「回廊仙台」「紅梅青竹」「蘆花飛雪」「木棧曲橋」などの景観があり、さらに宋代の歌舞、民間の演劇、民俗演技までも上演しています。音楽を聞きながら、美しく飾った遊覧船に乗るのがきっといい体験になるでしょう。

八朝古都と言われる開封は昔より水系が発達し、城内の湖が多く、「北方の水の都」と呼ばれています。北宋時代では開封を中心に水路の交通網が建立され、昼夜を問わず運行する船が多く、行き来商人も多かったです。今の開封には龍亭湖、西北湖、鉄塔湖、包拯湖、陽光湖、広済河、利汴河などの水路がつながり、市内面積の12%を占めています。

古都の様子を保護するため、そして「北方の水の都」の特色を世に見せるため、開封は「宋都水系工事」、つまり市内の四つの河と五つの湖のつながり工事に着手しました。これによって市内の観光地がつながり、観光客が船に乗って、開封を見回ることができるようになります。この工事は全長8400メートル、宋代の民俗文化をテーマにして、水上の景観、緑化と宋朝風の建物などに工夫しています。全長1.9キロメートルの水系は、包公湖、龍亭湖と清明上河園の三つ観光地がつながり、河に沿って5つの景観地があり、河の両岸にも5つの演技場が設けて、毎晚上演しています。昼間の景色より、夜の夜景がとてもきれいです。

夜景と言いますと、開封の夜はものすごくにぎやかです。イルミネーションで飾った夜景だけでなく、おいしい食べ物もいっぱいあります。これは有名な開封の夜市です。羊肉を挟んで焼いたパン、臭豆腐、激辛おでんなど、狭い屋台が並んでいます。

開封の夜市の歴史は古く、1000年以上昔の北宋の頃からあったようです。北宋の都として栄えた開封は東京とも呼ばれ、当時は人口150万人の世界最大級の都市でした。不夜城とも呼ばれ、夜通し開いている店もあり、これが開封の夜市の始まりだとも言われています。現在、開封でもっとも規模が大きな夜市は、相国寺の北側にある鼓楼を取り囲むように立つ夜市です。午後6時前になると、鼓楼のそばにある路地から屋台を引いた人たちが続々と鼓楼を目指してやってきます。鼓楼は2013年10月に再建され、周辺の商業施設も一新して新たな繁華街として立ち上がりました。鼓楼広場では千年の歴史を持つ夜市として、毎夜多くの人々を集めています。

夜市の人気料理は「羊肉炕馍(ヤンロウカンモー)」です。層になった小麦粉生地に羊肉を挟み込んで、窯で焼いたものです。「炒涼粉(チャオリャンフエン)」は、小麦粉で作った寒天のようなものを醤油味で炒めたものです。名物の「灌湯包(ガンタンパオ)」と呼ばれるスープ入り一口饅頭もあります。上海の小籠包と違い、具の味付けに砂糖を使ってないので、あっさりした味です。他にも美味しいものがいっぱいあります。開封の夜はいつも人があふれて、暖かいです。そして、中国の料理は日本でも人気があるようです。

一方、日本料理は中国料理と違う風味があり、きれいな見た目と繊細な味付けで、私はとても好きです。日本に来て、今年はまだ四年目になります。この四年間は多くの方々に助けて頂いたからこそ、順調な留学生活を送ることができています。

特に今年はロータリー米山記念奨学金をいただき、いろんな行事に参加させて頂き、本当にいろいろ体験することができて、たくさん勉強しています。奨学金を頂いているこの半年の間に、私は犬山ロータリークラブでお世話になっています。毎月犬山ロータリークラブに行き、皆さまといろいろな楽しい話をしたり、おいしいお食事を食べたり、たくさんイベントに参加したりして、とても楽しく充実しています。また、地区大会や合同研究会にも参加させて頂き、とても勉強になっています。そして、ロータリー米山記念奨学金と通じて、他の奨学生とお会いすることができ、皆さまとお友達ができ、お互い励まし合い競争し合うようになり、どんどん成長していきます。

この前に、木曾川鵜飼いのチケットを頂き、船に乗って見に行きました。テレビでしか見たことのない風景を自分の目で見ることができ、とても嬉しくて、楽しい時間を過ごしました。これからもいろんなイベン

トに参加し、自分を磨いていきたいと考えます。



これを機に、多くの方に支えられ、勉学に打ち込める環境を整えていただけたことを感謝し、奨学生としての自覚と責任を持ち、より一層学業に励みたいと思います。また、ロータリー米山記念奨学会の理念に従い、人との繋がりを大切にし、将来は中国と日本の架け橋となるような仕事に就き、日本と中国との強い繋がりを深め、社会貢献できるよう努力したいと考えております。夢を実現できるよう、また、皆様方のご期待を裏切ることのないよう、一生懸命学習・研究に励んで参ります。

終わりに、犬山ロータリークラブのご健勝、益々のご発展、そして皆様のご健康を心より祈るとともに卓話を終了させていただきます。ご清聴ありがとうございます。



(稲垣圭次委員長)

楊さん、素敵な故郷のお話ありがとうございました。最後に本日の例会場にて米山奨学生に対する特別寄付は多くの皆様にお気持ちをいただき誠にありがとうございました。

次回11月8日(火)の例会にて再度私と楊さんと一緒に受付をいたします。寄付の上乗せを同時に受付させていただきますので宜しくお願いいたします。

